

2026年3月5日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社



## コニカミノルタ株式会社が発行する サステナビリティ・リンク・ボンドの引き受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下 当社)は、このたび、コニカミノルタ株式会社が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド<sup>(1)</sup>(5年債 135億円、10年債 100億円、以下 両社債)の引き受けにおいて、5年債では共同主幹事、10年債では事務主幹事に加え、ストラクチャリング・エージェント<sup>(2)</sup>および事務取りまとめを務め、本日、両社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

コニカミノルタ株式会社は、「新しい価値の創造」を経営理念とし、社会課題の解決と事業成長の両立をめざしています。また、2050年「CO<sub>2</sub>ネットゼロ」に向けた長期環境ビジョンのもと、グローバル企業として持続可能な社会の実現に貢献する責任を果たすべく、サステナビリティ経営を推進しています。コニカミノルタ株式会社は、両社債の発行によって、温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた強いコミットメントを明示するとともに、経営理念に基づいた社会課題の解決と事業成長の両立を加速させていきます。

両社債は、ICMA サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2024、環境省グリーンボンドおよびサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2024年版に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所より適合性について評価を取得しています。

2006年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド、そして資金用途を限定しないサステナビリティ・リンク・ボンドなどの発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESGをテーマとした債券の引き受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(両社債の概要)

名 称	コニカミノルタ株式会社第 10 回無担保社債(社債間限定同順位特約)(サステナビリティ・リンク・ボンド)	コニカミノルタ株式会社第 11 回無担保社債(社債間限定同順位特約)(サステナビリティ・リンク・ボンド)
発 行 年 限	5 年	10 年
発 行 額	135 億円	100 億円
利 率	2.513%	3.236%
発 行 日	2026 年 3 月 11 日(水)	
償 還 日	2031 年 3 月 11 日(火)	2036 年 3 月 11 日(火)
S P T ( 3 )	スコープ 1 およびスコープ 2 における温室効果ガス排出削減率 46.8% (2029 年度目標) (基準年度:2018 年度) (判定日:2030 年 10 月末日)	スコープ 1 およびスコープ 2 における温室効果ガス排出削減率 51.0% (2030 年度目標) (基準年度:2018 年度) (判定日:2031 年 10 月末日)
判定後の債券特性	SPT が達成された旨が記載された第三者検証済のレポートが判定日までになされなかった場合、両社債の償還日までに、以下の金額を未達となった SPT の改善に関連する公益社団法人・公益財団法人・一般財団法人・国際機関・自治体認定 NPO 法人・地方自治体・国公立大学法人・学校法人・研究機関やそれに準ずる組織に対して寄付	
	社債発行額の 0.1%相当額	社債発行額の 0.1%相当額
取 得 格 付	A-(株式会社格付投資情報センター)、A(株式会社日本格付研究所)	
主 幹 事 証 券	SMBC 日興証券株式会社 大和証券株式会社 野村証券株式会社 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 SMBC 日興証券株式会社	

- (1)サステナビリティ・リンク・ボンドとは、あらかじめ定められたサステナビリティ目標を達成するか否かによって条件が変化する債券のことを指す。調達資金が必ずしも特定の資金用途に限定される必要はなく、発行体があらかじめ定めた重要な評価指標(KPI)とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(SPT)(\*2)によって評価される。KPIに関して達成すべき目標数値として SPT が設定され、KPI が SPT を達成したかによって、債券の条件が変化することで、発行体に SPT 達成に向けた動機付けを与える債券

(2)フレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、サステナビリティ・リンク・ボンド等の発行支援を行う者

(3) Sustainability Performance Targets の略称。重要な評価指標に関して達成すべき目標として設定されるもの

※SDGs 債ロゴについて:SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定／SPTs 達成型の性質を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。

以 上